

Press Information

±60V の障害保護、±15kV の ESD 保護、 フェイルセーフの RS-485/RS-422 トランシーバ

MAX3443E は、±60V の障害保護機能を備えた RS-485/RS422 トランシーバです。MAX3443E は最高 +48V の電源を使用するテレコム、産業用、及び HVAC アプリケーションをターゲットにしています。最大 ±60V までのライン障害や短絡であれば MAX3443E を破壊したり、ラッチアップさせません。

MAX3443E は、デバイスを故障から保護するための多くの特長を備えています。ホットスワップ回路は、回路の初期化、又は活線中のバックプレーンに接続する際、データケーブルの誤った遷移を取り除きます。この回路はイネーブルがアサートされるまでドライバをハイ・インピーダンス状態にします。短絡電流制御及びサーマル・シャットダウンはドライバを過度の電力損失から保護します。内蔵された ±15kV の ESD 保護構造により、静電放電の影響を受けやすい厳しい環境での使用にも、外付デバイスが不要となります。MAX3443E は真のフェイルセーフ・レシーバ入力を特長とし、すべてのドライバがディセーブルの状態、レシーバ入力オープン、ショート、又はデータラインに接続されているとき、ロジックハイ出力を保證します。

MAX3443E は民生用、工業用、及び自動車用温度範囲での動作が保證され、業界標準の 8 ピン SOP 又は 8 ピン DIP で提供されます。